

BrainPad Monthly PR Summary

株式会社ブレインパッド 月次PRサマリー

2024.01

2024年2月5日

株式会社ブレインパッド

はじめに

- 株式会社ブレインパッド（東証プライム、証券コード:3655）は、2004年3月に創業した、データ活用のリーディングカンパニーです
 - 「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」を創業来のPurposeとし、ビッグデータ、AI、DXなどの言葉が広まる前から、アナリティクスとエンジニアリングを駆使し、データを活用した企業のビジネス創造と経営改善をご支援しています。
 - 当社の事業は、以下2つから構成されます。
 - ・「プロフェッショナルサービス事業」 : データサイエンティストをはじめとする多様なプロフェッショナル人材がデータ活用を支援
 - ・「プロダクト事業」 : 実用的なSaaSでデータ活用を日常化
 - これまでの支援実績は、金融・小売・メーカー・サービスなど幅広い業種を対象に1,300社を超え、データ活用のコンセプトデザインから運用による成果創出までをトータルに支援することで、データをビジネス価値に変える幅広いサービスを提供しております。
- 2023年7月より、経営体制を一新し、2024年6月期を初年度とする3か年の中期経営計画を推進中です
 - 当社は、この中期経営計画期間を「構造改革期」と位置づけて、利益重視のマネジメントに転換し、その後の再成長期へ向けて、経営モデルの刷新による高利益体質への転換を図っております。
- 「BrainPad Monthly Summary」について
 - 当社が属する業界は、ITサービスという目には見えないものを提供しているため、各社の事業や特長/強みの違いが比較しづらいという難点があります。
 - 少しでも、ブレインパッドのサービス品質やお客様からの声、さらなる成長に向けた打ち手、そして、独自の企業文化や人材の強みをお伝えするため、この「BrainPad Monthly Summary」の公表を始めることといたしました。
 - 発行は不定期とし、既にさまざまな媒体を通じて公表済の内容を、一元化・一覧化してお届けします。
 - このサマリーを通じて、株主・投資家の皆さまの、ブレインパッドに対する理解が深まり、興味・共感が高まりますと幸いです。

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【ビジネス】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2023年 11月21日	レポート	データ活用・DXの専門メディア「DOORS Media」より最新動向レポートを発表		2020年11月に開設し、データ活用・DXのノウハウやベストプラクティスの最新情報を発信する当社のオウンドメディア「DOORS Media」が3周年を迎えました。総記事数350件、累計ユニークユーザー数150万を誇る同メディアから、読者が注目する「AI/機械学習」「人材/リスティング」「データドリブンマーケティング」「内製化」に関する記事を厳選したホワイトペーパーを発刊しました。
11月30日	導入事例	【お客様企業名：株式会社プロトコーポレーション】 データ×AIを活用するモビリティDXに向けて、プロトコーポレーションを支援		当社が提供する人材育成サービスの受講をきっかけに、専門家としての支援をご依頼いただきました。当社は、アドバイザー支援を通じて、以下のようなビジネス現場で使える複数のAI開発・運用を実現しています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 自然言語処理技術を活用し、「グーネットビット」に掲載される作業実績紹介の要約文を自動生成 ● 機械学習を活用し、車種画像の自動判別機能を開発
12月6日 ～12月8日	イベント	食品業界のDXをテーマとする「第4回 フードテックジャパン東京」に出展		東京ビッグサイトにて開催された、食品業界のDXをテーマとするイベントに出展しました。当社の出展ブースでは、食品製造業の皆さまに向けて、食品の製造開発、生産計画の最適化を支援する当社のソリューション「BrainPad FAST(ブレインパッド・ファスト)」を展示し、そのデモンストレーションを通じて、データ・AI活用の高速化を体感いただきました。
12月12日	新サービス	マーケティングツールの運用代行支援サービス「ブレインパッドマーテックサポート」の提供を開始		売上成長に向けて推進中の施策である、業界別ソリューション開発の一例です。主に消費者向けサービス業界に向けて、単なるツールの提供に留まらず、データ収集から顧客分析、マーケティング施策の設計・実行、効果検証までを代行し、企業のマーケティングDXの高度化・効率化、迅速な定着化を通じて、マーケティング成果の創出を強力にサポートします。
12月14日	導入事例	【お客様企業名：資生堂ジャパン株式会社】 資生堂のデータ活用事例が、Google Cloud の公式ブログに掲載		当社が長年にわたりデータ活用を支援している資生堂ジャパン様のデータ分析基盤構築事例が発表されました。本記事では、当社社員との対談により、資生堂が、Google Cloud 上にデータ分析基盤を構築して得られた大きな効果として、コスト8割減、処理時間9割減を達成したことが紹介されております。加えて、基盤の運用のしやすさと将来の拡張性も視野に入れた資生堂ならではのシステム構成のポイントなどが解説されています。
12月20日	製品情報	BtoC向けMA「Probance」のバージョンアップを発表		「Probance(プロバンス)」は、当社プロダクト事業の主力製品のひとつである、BtoC向けマーケティングオートメーション(MA)製品で、株式会社高島屋、ぴあ株式会社、九州旅客鉄道株式会社をはじめ多くの企業様にご利用いただいております。このたび、日々のマーケティング業務で必要な施策チェック機能とコンテンツ作成機能を強化して操作性の向上を図るとともに、クイックに施策改善につなげるための機能改善を実施しました。

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【ビジネス】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2024年1月9日	導入事例	【お客様企業名：株式会社りそなホールディングス】 銀行業務での適応領域を探索。 りそな×ブレインパッドのLLM共同研究プロジェクトで見えてきた世界観とは？		当社が資本業務提携する株式会社りそなホールディングスと共同にて推進中の、同社社内に生成AI、LLM (Large Language Models: 大規模言語モデル) 活用を浸透させる取り組みについてご紹介します。単に対話をして答えを返してもらうという汎用的な方法だけではなく、ユーザーにLLMを意識せずに業務の一部として組み込んでいく「業務特化型」のLLM活用について解説しています。
1月19日	表彰/受賞	「Rtoaster」、「ITreview Grid Award 2024 Winter」にて、9期連続9部門で「Leader」を受賞		「Rtoaster(アールトースター)」は、当社プロダクト事業で最も高い売上シェアを誇る、業界トップクラスの製品です。同製品は、アイテッククラウド株式会社が運営するIT製品レビュープラットフォーム「ITreview」のAwardにて、常に「Leader」(顧客満足度と認知度の双方に優れ、ユーザーから高い評価を得ているプロダクトに与えられる)を受賞しています。今回の受賞において、同製品は、9期連続9部門で「Leader」を獲得しました。
1月23日	導入事例	【お客様企業名：株式会社スタイリングライフ・ホールディングス BCLカンパニー】 スタイリングライフのSNS分析に基づく商品ヒット率改善の成功事例を公開		「Brandwatch(ブランドウォッチ)」は、当社プロダクト事業の主力製品のひとつであるSNSデータを活用したマーケティングリサーチツールです。時短コスト「サボリーノ」など、数々のヒット化粧品の製造・販売を手掛ける株式会社スタイリングライフ・ホールディングス BCLカンパニーにおいて、「Brandwatch」を用いたSNS分析により商品ヒット率を改善させた成功事例を紹介しています。
1月24日	協業・提携	Snowflakeのサービスパートナー「Select」に認定		クラウド業界で最も成長スピードが速いユニコーン企業の1つとして注目され続けている米・Snowflake Inc. より、サービスパートナー「Select」に認定されました。「Select」は、「Snowflake」を熟知するプロフェッショナル人材を有し、同製品を活用したデータ基盤の構築実績を持つパートナーを認定するもので、当社の九州旅客鉄道株式会社(JR九州)における顧客分析基盤の構築実績などが評価され、認定にいたりました。

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【IR、ESG】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2023年11月1日	人的資本	新人事戦略ストーリー「BrainPad HR Synapse Initiative(Synapse)」を発表		当社グループのPurposeである「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」の実現に向けて、新人事戦略ストーリーを発表しました。この戦略は、当社が「日本一の人材開発・輩出企業を目指す」ことを戦略の根幹としており、中期経営計画の達成を人的資本の側面から強力に推進するものです。今後もさまざまな媒体を通じて、この人事戦略の進捗をお伝えしていく予定です。
11月2日	人的資本	【自社ブログ】 ブレインパッドが新組織で目指すこと - 「息を吸うようにデータが活用される社会」を目指して -		2023年7月の経営体制の刷新にて新社長に就任した関口に、新組織で目指すことをインタビューしました。新組織は、これまでのブレインパッドにはなかった「業界別組織」「マトリクス組織」という新要素を取り入れた点が大きな変化となっており、関口が新たに設定したVision「息を吸うようにデータが活用される社会をつくる」に込めた想いと共に、新組織立案の背景と、今後目指していく姿が語られています。
11月24日	人的資本	【日経ビジネス電子版】 ブレインパッド、「データ×哲学×実践」で理系思考の経営人材を育成	—	新人事戦略ストーリー「Synapse」について、日経ビジネス電子版に取り上げていただきました。
12月1日	人的資本	【パーソル総合研究所】 《哲学的思考力》 混迷のVUCA時代に必要なのは、自分の頭で考えて探求する力	—	新人事戦略ストーリー「Synapse」において重要視する「哲学的思考力」をテーマに、パーソナル総合研究所に取材をしていただきました。
12月7日	人的資本	【自社ブログ】 【CEO X CHROクロストーク】ブレインパッドのこれからの組織と人材～「強くて善い会社」、「日本一の人材輩出企業」を目指す～		新人事戦略ストーリー「Synapse」の発表に寄せて、新社長関口と、本人事戦略を牽引するCHRO西田による対談を行い、当社がこれから目指す組織と人材について語っていただきました。
12月8日	IR動画	【IRTV 3655】 ブレインパッド / 想定よりも速いペースで利益率の改善が実現、売上高は計画通りに進捗		「IRTV」の動画の解説文より抜粋：「2024年6月期第1四半期決算は、売上高2,534百万円(QoQ11.6%)、営業利益282百万円(QoQ+47.5%)で着地。当期初(2023年7月)から『利益重視』の経営方針に転換し、有償稼働率の改善やコストコントロールを強化した結果として、想定よりも速いペースで利益率の改善が実現。通期の目標達成に向けて、売上成長の達成に向けた営業強化とさらなる稼働率の改善を推進していく。」

ブレインパッドの直近の取り組みをご紹介します【IR、ESG】

日付	カテゴリ	取り組み／記事タイトル	イメージ	概要
2023年 12月8日	人的資本	【日経ビジネス電子版】 仕事とわたし 新しい働き方のカタチ 人的資本重視で変わるオフィス	—	当社の本社オフィスを、日経ビジネス電子版に取り上げていただきました。
12月14日	ESG活動	【自社ブログ】 女子中高生 夏の学校 2023 アフタートーク 出会いによって中高生のキャリアの未来が拓 ける3日間		中期経営計画のテーマの一つである「次世代ビジネス人材の輩出」に向けたESG活動の一環として、当社は、全国の女子中高生が科学や技術に触れ、理工系進路やキャリアを考える機会として2005年から実施されている活動「女子中高生夏の学校(夏学)」へ参画しています。本記事は、夏学を運営するNPO法人の先生方と、2023年の夏学に参加した当社の社員による、中高生向けのキャリア教育などをテーマとした対談記事です。
2024年 2月5日	適時開示	2024年6月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ	—	2024年6月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想の修正(主に利益面の上方修正)を発表いたしました。

【今後の予定】

- 2024年2月9日 2024年6月期 第2四半期決算発表
- 2024年2月16日 2024年6月期 第2四半期決算説明会 (アナリスト・機関投資家向け)



(株)ブレインパッド

〒106-0032 東京都港区六本木三丁目1番1号 六本木ティーキューブ

TEL:03-6721-7701(IR直通) FAX:03-6721-7010

www.brainpad.co.jp ir@brainpad.co.jp

本資料に記載されている戦略や計画、見直しなどは、過去の事実を除いて予測であり、現時点において入手可能な情報に依拠し判断された一定の前提条件に基づいております。従って、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見直しとは乖離する可能性があることを、ご承知おきください。また、グラフ内の数値は端数処理により総和が短信等で開示している合計額と一致しない場合があります。

本資料における情報は、本資料が作成された時点のものです。将来発生する事象などにより内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料に記載された会社名・商品名・ロゴは、それぞれ各社の商標または登録商標です。